



平成 20 年 6 月 9 日

各 位

会 社 名 鈴木金属工業 株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉浦 登
(コード番号 5657 東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役経営企画部長 川那辺 孝
(TEL . 047 - 476 - 3111)

(訂正)「平成 20 年 3 月期 決算短信」等の一部訂正について

「平成 20 年 3 月期 決算短信」及び「平成 19 年 3 月期 決算短信」等について一部誤りがありましたので、下記の通り訂正致します。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

「1 株当たり純資産」及び「1 株当たり純資産額」の算定にあたり、「純資産合計」から「少数株主持分」を除いて算出すべきところを「少数株主持分」を含んだまま算出したため「1 株当たり純資産」及び「1 株当たり純資産額」に誤りが生じたためであります。

2. 訂正する短信等

平成 20 年 3 月期 決算短信 (平成 20 年 4 月 28 日公表)
平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 20 年 1 月 31 日公表)
平成 20 年 3 月期 中間決算短信 (平成 19 年 10 月 31 日公表)
平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 19 年 7 月 27 日公表)
平成 19 年 3 月期 決算短信 (平成 19 年 4 月 27 日公表)
○平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 19 年 1 月 31 日公表)
平成 19 年 3 月期 中間決算短信 (連結) (平成 18 年 10 月 31 日公表)
平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結) (平成 18 年 7 月 31 日公表)

3. 訂正内容

【平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)】

1 ページ

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	31,723	7,903	24.1	<u>275.81</u>
18 年 3 月期第 3 四半期	28,439	5,569	19.6	232.11
(参考) 18 年 3 月期	28,189	5,959	21.1	248.38

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	31,723	7,903	24.1	<u>267.15</u>
18 年 3 月期第 3 四半期	28,439	5,569	19.6	232.11
(参考) 18 年 3 月期	28,189	5,959	21.1	248.38

以上



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月31日

上場会社名 鈴木金属工業 株式会社

（コード番号：5657 東証第2部）

（URL <http://www.suzuki-metal.co.jp/>）

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 杉浦 登
責任者役職・氏名 常務取締役経理部長 川那辺 孝

T E L : (047) 476—3111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

法人税や引当金等の計上基準に一部簡便的な方法を採用しています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

記載金額の表示方法 : 百万円未満切捨て

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	24,788	10.2	1,306	15.3	1,286	13.6	579	20.6
18年3月期第3四半期	22,496	6.1	1,541	10.3	1,489	14.1	729	19.5
(参考)18年3月期	30,353		2,101		2,074		962	

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	22.00	-
18年3月期第3四半期	30.41	-
(参考)18年3月期	40.15	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の売上高は、ステンレス線の製品値上げ等により、前年同期比10.2%増（2,292百万円増）の24,788百万円となりました。

収益面では、原材料および諸資材の値上がりや原油高によるエネルギーコスト増に加え、上期における設備・操業要因による一過性のコストアップ等の影響もあり、経常利益は、前年同期比13.6%減（203百万円減）の1,286百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	31,723	7,903	24.1	275.81
18年3月期第3四半期	28,439	5,569	19.6	232.11
(参考)18年3月期	28,189	5,959	21.1	248.38

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末は前第3四半期末と比較して、総資産で3,284百万円の増加となりました。主に売上金額増による「受取手形及び売掛金」の増加及び、「有形固定資産」の増加によるものです。

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね当初予想（平成18年10月31日公表）どおり順調に推移しており、連結・個別とも業績予想の変更はありません。

なお、現時点での業績は最新の情報に基づき算定していますが、実際は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

〔添付資料〕

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3期第 3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3期第 3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	2,739	2,555	183	7.2	2,553
2.受取手形及び売掛金	9,936	8,366	1,570	18.8	8,283
3.たな卸資産	5,026	5,064	▲ 38	▲ 0.8	4,966
4.その他	1,028	894	134	15.0	486
流動資産合計	18,730	16,881	1,849	11.0	16,290
固定資産					
1.有形固定資産	8,734	7,807	926	11.9	7,854
(1)建物及び構築物	2,928	2,651	276	10.4	2,669
(2)機械装置及び運搬具	2,664	2,539	125	4.9	2,670
(3)土地	2,246	2,245	1	-	2,245
(4)その他	894	370	523	141.1	269
2.無形固定資産	112	153	▲ 41	▲ 27.1	143
3.投資その他の資産	4,146	3,596	549	15.3	3,901
(1)投資有価証券	3,494	3,079	414	13.5	3,162
(2)その他	651	516	134	26.1	738
固定資産合計	12,992	11,558	1,434	12.4	11,899
資産合計	31,723	28,439	3,283	11.5	28,189
(負債の部)					
流動負債					
1.支払手形及び買掛金	11,065	8,748	2,316	26.5	8,516
2.短期借入金	5,201	5,675	▲ 473	▲ 8.3	5,330
3.その他	2,253	2,148	105	4.9	2,564
流動負債合計	18,520	16,572	1,947	11.8	16,410
固定負債					
1.社債	360	440	▲ 80	▲ 18.2	400
2.長期借入金	2,137	2,974	▲ 836	▲ 28.1	2,591
3.退職給付引当金	2,026	1,800	226	12.6	1,805
4.その他	775	860	▲ 85	▲ 10.0	816
固定負債合計	5,299	6,075	▲ 775	▲ 12.8	5,612
負債合計	23,819	22,647	1,172	5.2	22,023
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	222	-	-	206
(資本の部)					
資本合計	-	5,569	-	-	5,959
負債、少数株主持分及び資本合計	-	28,439	-	-	28,189
(純資産の部)					
株主資本					
株主資本	6,738	-	-	-	-
評価・換算差額等					
評価・換算差額等	916	-	-	-	-
少数株主持分					
少数株主持分	248	-	-	-	-
純資産合計	7,903	-	-	-	-
負債、純資産合計	31,723	-	-	-	-

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	24,788	22,496	2,292	10.2	30,353
売上原価	21,006	18,629	2,376	-	25,137
売上総利益	3,782	3,866	▲ 84	-	5,216
販売費及び一般管理費	2,476	2,325	151	-	3,114
営業利益	1,306	1,541	▲ 235	▲ 15.3	2,101
営業外収益	112	96	15	-	156
1.受取利息及び受取配当金	24	22	2	-	32
2.その他	88	74	13	-	123
営業外費用	132	148	▲ 16	-	182
1.支払利息	87	95	▲ 7	-	125
2.その他	44	52	▲ 8	-	57
経常利益	1,286	1,489	▲ 203	▲ 13.6	2,074
特別利益	4	10	▲ 5	-	1
その他	4	10	▲ 5	-	1
特別損失	225	210	14	-	345
1.固定資産除却損	43	28	15	-	100
2.退職給付会計基準変更時差異 償却額	-	182	▲ 182	-	242
3.その他	181	-	181	-	2
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,066	1,289	▲ 223	▲ 17.3	1,730
税金費用	456	534	▲ 78	-	740
少数株主利益	30	25	4	18.9	27
四半期(当期)純利益	579	729	▲ 149	▲ 20.6	962

3. 会計処理の方法における簡便な方法の採用について

会計処理で簡便な方法を使った主なものは次のとおりであります。

固定資産の減価償却の方法	中間期計上額に下半期償却予定額の3/6を合算
税金費用の計算	中間期税額に3ヶ月累計(10月～12月)税額(直近の実績率を使用)を合算
負債性引当金の計上方法	下半期繰入見込額の3/6を計上